

駿河台法学

第29巻第1号(通巻第55号) 2015

論 説

退去強制手続における異議の申出, 法務大臣裁決と

在留特別許可

伊藤 行紀

市支配人制の現状

千草 孝雄

教唆犯と錯誤をめぐる故意帰属の論理構造について

竹内 健互

消滅時効法の転換と民法改正

半田 吉信



駿河台大学

|||||||||||||||| 駿河台法学前号（第28巻第2号）目次 |||

論 説

- スイス債務法総則編の改正(2・完)……………半田 吉信
流通市場における会社の不実開示責任について(五)……………王子田 誠
占領と宗教—比較の中の政教分離原則
—カリブ海諸国と日本(3)……………北原 仁
ガバナンス論について(2・完)……………千草 孝雄

研究ノート

- アメリカ法におけるクラスアクションの認証要件
—最近の合衆国最高裁判例から—……………太田 幸夫

